



店内の個室風の施術室

を研究。しかし、効果を得るのが難しく断念。それならいっそのこと「カツラだ！」とその後フィリピンのカツラ工場を訪ねたが、カツラはどうしても不自然に見えてしまう。ところが、そこで見たカツラに毛髪を植え込む技術からヒントを得て、地毛に人工毛を結んで髪を増やす技術の研究を行ない、試行錯誤の結果、増毛技術を発明し、1997年に特許を取得した技術だ。その後も「増毛法および増毛用具」「増毛用材料の保持シート」など多くの特許を取得、また「結着増毛技術師」「生え際増毛技術」などの商標登録を取得している。

そのなかでも傑出するのは、「TZK 増毛」「ステルス増毛」「うぶ毛結束増毛」だ。

「TZK 増毛」は1本1本ていねいに太めの地毛を選び、その1本の地毛に2～6本の人工毛をキメ細かく根元近くに結び、髪を徐々に増やしていく結着増毛技術。「ステルス増毛」は「TZK 増毛」では施すことのできなかつたうぶ毛を除いた主に約2cm以下の細めの短い地毛に、1本1本ていねいに増毛していく技術。そして「うぶ毛結束増毛」は「TZK 増毛」または「ステルス増毛」では施すことのできなかつた、細く柔らかいうぶ毛（5mm～1cmほど）3～5本の束を利用して増毛する技術だ。

「hair salon EIJI」では、この「特許増毛技術」が長年の固定客づくり、生産性アップに大きく貢献している最大の要素となっている。

スタッフは、オーナーの湊英司氏、息子さんの湊晃一氏（37歳）、そして